

令和5年度 第1回南箕輪村地域公共交通会議 会議録

日時：令和5年4月20日（木）

午後1時30分から

午後2時20分まで

場所：村民センター大会議室

出席者数：委員20名中14名

欠席委員：福澤委員、池上委員、唐澤委員、篠澤委員、佐藤委員、長谷川委員

【進行 地域づくり推進課長】

（委 嘱）12名を委嘱する。

任期については、令和6年3月31日まで。

1 開 会（地域づくり推進課長）

2 あいさつ（会長：村長）

改めまして皆さんこんにちは。

本日はお忙しい中、地域公共交通会議にご出席をいただきましてありがとうございます。

村では将来を見据えまして事業者、また住民への本格的な調査を経て、地域公共交通計画を今年度から2年間かけて策定をすることといたしました。

現在、南箕輪村の乗用車保有台数ですが、人口1万6000人に対して7000台を超えてきておることからもわかる通り車社会であり、車が運転できれば移動には困らないですが、やはり自主免許返納された方、そういった方々がこれから困るようになりますので、この地域公共交通計画の策定の目的は、高齢者の足の確保というところにあります。

現在、村の高齢化率は23.5%と県内一低いわけではありますが、これが2030年になりますとそんな4000人、パーセンテージで言いますと25%まで上がってまいります。さらに10年、2040年になりますと4500人、パーセンテージで言うと、29%まで上がってくるところということになります。

75歳を超えてくると事故率が高いといったデータもありますので、今後、高齢化で増えてくる高齢者の皆さんが安心して暮らせるまち作りのためにはこの地域公共交通計画へ欠かせないものであると思っております。

村では、巡回バスであるまっくんバス、伊那本線、西箕輪線、ぐるっとタクシー、タクシーへの補助事業、さらには福祉移送サービスと様々な公共交通用意してるところなんです、この公共交通計画策定を契機にですね、村はコンパクトシティでもありますので本当に非常に皆さんが使いやすい公共交通瀬策を抜本的に考えていきたいという思いです。

住民の皆様が安心・安全して暮らせる村作りのためにも、皆様へのご協力をお願い申し上げます。簡単ではありますが、私からの挨拶といたします。

本日はどうぞよろしくお願いいたします。

3 自己紹介

4 副会長の指名 会長による指名。

区長会長の沢尻区長 栗原敦司委員を指名
沢尻区長は遅れて参加のため、後で挨拶してもらうこととした。

5 報告事項（進行：会長）

（1）村の公共交通の運行状況について

（資料に基づき、事務局説明）

【まっくんバス】

令和4年度の利用者は年間10,322人で前年比99%。（前年度10,401人）
新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少。

【伊那本線】

令和4年度の実績が出ていないため、令和3年度の実績を報告。令和3年度の利用者数は18,768人。平成29年の運行開始より順調に利用者が増えていたが、コロナ禍により前年度（19,504人）から減少。

【西箕輪線】

令和4年度の実績が出ていないため、令和3年度の実績を報告。令和3年度の利用者数は29,301人。こちらも前年度（29,251人）から微増。

【ぐるっとタクシー】

令和4年度末の登録者は59人、令和4年度の利用回数145回、実利用者数が20人、一日の利用平均は0.6人となります。

（質疑等なし）

（会長）

今日は運行会社の皆さんもお越しですそれぞれ付け加えることあればご発言をお願いしたいのですが、いかがでしょうか。

6 協議事項

（1）南箕輪村地域公共交通計画の策定について

（資料に基づき、事務局説明）

（会長）

せっかくの機会ですので、区長の皆さんのご意見をお願いします。

（北殿区長）

先ほどから説明を受けて、こんなにも運行の利用率が低かったのかっていうのが、愕然としました。

また大変恐縮なんですけど、私ぐるっとタクシーって今回初めて聞きました。あまりにも周知徹底がなされていないのではと思います。

多くの人が知らないだと思います。これ使わないのは、使いたくても知らな

いから使えないという状況があるような気がしてなりません。

それとバスの方ですが、信州新町でやっているデマンド型に変えるってのはどうでしょう。

これだけ利用人数が少ないのは、まさに無駄なので、必要な人が必要なときに必要なだけ使えるのがいいと思います。

(南殿区長)

いろいろな改善点があると思いますけど、利用者として、周知徹底をお願いしたい。知らないっていうことが一番のそのネックかなというふうに思っておりますので、この区長会等を通じましてですね、いろんな問題をあぶり出して、それを落とし込んでいくような形に材料絞り込んで、問題提起をしていきたいなと思っております。

(田畑区長)

個人的に思っていることで、区からの要望ではないですが、バスとのすれ違いが難しい狭いところを運行している箇所が多くあります。車のすれ違い場所とかそういうところが少なく、枝が出てたりして運行に若干支障があるようなところもあるので、整備する必要が少しあるのかなと感じております。

(神子柴区長)

国道からあじーなへ行くルートを増やしてほしいという要望がありますが、計画策定していくにあたり、また区の方へ持ち帰って、要望があれば出したいと思います。

(会長)

事業者の皆さんで何かありましたら、お願いします。

(白川委員)

先ほどデマンド交通というようなことが出てきましたけれど、これはなかなか難しい問題でありまして、伊那市においては、路線バスの運行を整理統合して、その一部は残してますが、市内全域おきましては、乗り合いタクシーをうんこうしている状況になっております。

ただこれによって何が問題として起きてるかという、観光客であったり、外から来た人たちの足が完全になくなってしまったっていうような問題があるので、一概に地域住民のためだけの交通公共交通機関ではないっていうことをご認識の上でいろいろ全体のバランスを見ながら、こういうことを考えていってほしいと思います。

7 その他

- ・ 出席手当て口座の確認
- ・ 区長の皆さんに要望があれば地区要望で出してもらうようお願いをする。

8 閉 会 (副会長)